

管理職向けD Xマインド研修企画・運営業務 提案説明書

この提案説明書は、「管理職向けD Xマインド研修企画・運営業務」の委託の相手方を選定するための公募型企画競争に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

1 業務名

管理職向けD Xマインド研修企画・運営業務

2 業務の目的及び内容

別紙「仕様書」のとおり。

3 履行期間

契約締結日から令和8年2月27日（金）まで

4 予算規模

6,400,000円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限とする。

※ 上記は規模を示すものであり、契約は別途設定する予定価格の範囲内で行う。

5 参加資格

応募者は、次の各号に掲げる条件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4～7年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）に登録されている者であること。
- (3) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
- (4) 事業協同組合等の組合がこの企画競争に参加する場合は、当該組合等の構成員が、構成員単独での参加を希望していないこと。
- (5) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。
- (6) 国及び地方公共団体において、D X人材育成に関する研修運営やD X人材育成計画の策定支援の実績があること。ただし、当該実績は令和2年度以降に実施したものに限る。

6 企画提案を求める項目

(1) 類似業務実績

類似業務の実績について、差し支えない範囲で極力具体的に記載し、本業務にどのように活かせるかを記載すること。なお、過去実績については、直前5年間（令和2年4月から令和7年3月の間に完了した案件）の範囲とする。

(2) 実施体制及びスケジュール

本事業の実施にあたり、協力会社等も含めた業務の作業分担、人数などの体制、業務を担当するチームの特徴、業務スケジュールなどの想定について記載すること。

(3) 企画提案内容について

ア 全体企画

本業務の趣旨目的を十分理解したうえで、仕様書に示された内容に基づき、『管理職向けDXマインド研修』をより効率的かつ効果的に実施するための企画・運営を提案すること。なお、提案内容には、以下の観点を必ず含めること。

(ア) 研修の企画

研修カリキュラムと時間配分、講義形式（座学・簡易ワーク、グループワーク等）

(イ) 講師

講師プロフィールや過去の登壇実績

(ウ) 研修テキスト

テキスト作成にあたっての方針や作成体制、構成案

(エ) 研修の効果測定及び評価

効果測定及び評価の方法や今後のDXの推進への活用方法

(オ) アーカイブ動画の品質・活用方法

動画の品質を高める工夫や研修後の動画の活用方法

イ 追加提案

本業務を実施するにあたって、業務仕様書に記載のない項目で、提案者が必要又は効果的と考える項目があれば提案すること。

(4) 費用

上記「4 予算規模」の額を超えない範囲において、経費の内訳を記載すること。

7 契約候補者の選定方法

(1) 審査

「管理職向けDXマインド研修企画・運営業務に係る企画競争実施委員会（以下「実施委員会」という。）」において、別紙「評価項目及び評価基準表」により、提案された企画のプレゼンテーション審査を実施し、最も優れた企画提案者（契約候補者）1者を選定する。

なお、企画提案者が6者以上となった場合、一次審査として、企画提案書の書面審査を行い、プレゼンテーション審査を行う上位5者までの企画提案を選定する。

(2) 評価方法・最低基準点

実施委員会の各委員による採点を合計する総合点数評価とする。また、最低基準点を満点の6割以上と定め、最低基準点に満たない場合は、契約候補者とししない。

なお、企画提案者が1者であった場合も同様に、最低基準点（満点の6割）以上の場合に限り、契約候補者として選定する。

(3) 採点が同点の場合の取扱い

実施委員会による採点が同点の場合、審査項目における「3 提案内容」及び「4 追加提案」の評価点の合計が高い者を契約候補者として選定する。なお、「3 提案内容」及び「4 追加提案」の評価点の合計も同点の場合は、実施委員会の協議により契約候補者を選定する。

8 企画提案に係る手続き及びスケジュール

①	公募開始／令和7年7月28日（月）
②	質問の受付／令和7年8月6日（水）12時00分まで ・質問書（様式2）に、要旨を簡潔にまとめ、電子データ（PDF）をメールにて提出すること。 ・提出先は、下記「16 応募・問い合わせ先」あてとし、メールのタイトルは「管理職向けDXマインド研修企画・運営業務 質問書（事業者名）」とする。電話や窓口での質問は受け付けない。 ・質問の回答は、電子メールにより随時行うとともに、公開する必要があると認める場合は、ホームページで公開する（質問を行った事業者名等は公開しない）。 ・受付期間内に到着しなかった質問書については、原則として回答しない。
③	参加意向申出書の受付／令和7年8月12日（火）12時00分まで ・企画提案への参加を希望する事業者は、「参加意向申出書（様式1）」を電子データ（PDF）によりメールにて提出すること。 ・提出先は、下記「16 応募・問い合わせ先」あてとし、メールのタイトルは「管理職向けDXマインド研修企画・運営業務 参加意向申出書（事業者名）」とする。 ・提出書類に不備・不足がある場合は受け付けない。 ・参加意向申出書提出後に参加を辞退する場合は、下記「16 応募・問い合わせ先」あてに、辞退届（様式自由）をメールにて提出すること。
④	企画提案の受付／令和7年8月19日（火）12時00分まで ・参加意向申出書を期日までに提出した事業者は、8月19日（火）12時00分までに、下記9(1)の企画提案書一式を全て電子データ（PDF）によりメールにて提出すること。なお、企画提案書等の作成にあたっては、9(2)の留意事項を確認の上、作成すること。 ・提出先は、下記「16 応募・問い合わせ先」あてとし、メールのタイトルは「管理職向けDXマインド研修企画・運営業務 企画提案書一式（事業者名）」とする。 ・提出書類に不備・不足がある場合は受け付けない。 ※ 電子メールでの提出に当たっての留意事項は以下のとおり。 ・電子メールでの提出の前に提出書類のウイルスチェックを行うこと。なお、ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが信頼性の高いものを利用し、最新のデータに更新したものを利用すること。
⑤	書類審査（一次審査）の実施／令和7年8月21日（木）を予定 ・企画提案者が6者以上となった場合、上記の審査基準により、企画提案者の書面審査を行い、プレゼンテーション審査を行う上位5者までの企画提案を選定し、令和7年8月25日（月）までに企画提案提出者に通知する。

⑥	プレゼンテーション審査（二次審査）の実施／令和7年8月27日（水）午後を予定
	・一次審査を通過した企画提案者によるプレゼンテーション及び委員からの質疑を行い、契約候補者を選定する。 ・プレゼンテーションは、原則オンライン（GoogleMeet 等）で実施する想定だが、企画提案者の希望により、対面、または、対面及びオンラインを併用した形式でも可とする。 ・開始時間や場所の詳細は、企画提案書を提出した事業者に別途連絡する。 ・審査は、1 提案者あたり、約 25 分間（提案説明 15 分、質疑応答 10 分）を想定し、札幌市の指定した時刻から、順次個別に行うものとする（二次審査の対象者数等により、1 企画提案者当たりのヒアリング時間は変更する可能性がある）。 ・出席者は、総括責任者を含む 3 名以内とし、事前に提出した企画提案書に基づいてプレゼンテーションを実施すること。なお、対面での実施を希望する場合、本市が所有するモニターの使用は認めるが、モニター及び HDMI ケーブル以外の備品については企画提案者が全て持参すること。追加の資料配布は認めない。 ・プレゼンテーションに出席しない事業者の提案は無効とする。
⑦	審査結果通知／プレゼンテーション審査実施後
	・審査の結果は、速やかに提案者全員に対し、文書により通知する。 ・審査の過程については公表しない。
⑧	契約手続き／9月上旬予定
	・本業務の委託契約は、上記審査により選定された事業者の企画提案を基に、当該事業者と本市における協議・調整を経て確定した仕様書に基づき、当該事業者から別途見積書の提出を受けた後に締結する。詳細は、選定事業者に対し別途通知する。 ・選定した受託予定者が委託契約を辞退した場合は、企画提案の審査で次点の評価を受けた事業者を選択する。ただし、次点の評価を受けた事業者が、最低基準点に満たない場合は選定しない。

9 提出書類及び留意事項

(1) 提出書類

【必要に応じて事業者が提出する書類】

提出書類	提出期限
質問書（様式2）	8月6日（水） 12:00まで

【全ての事業者が提出する書類】

提出書類	提出期限
参加意向申出書（様式１）	８月１２日（火） １２：００まで
企画提案書一式	８月１９日（火） １２：００まで
表紙（様式任意）	
類似業務等実績一覧（様式任意）	
実施体制及び業務従事者一覧（様式任意）	
業務スケジュール（様式任意）	
企画提案書（様式任意）	
積算書（様式任意）	

(2) 企画提案書の作成に係る留意事項

以下のア～カの構成で一式とし、Ａ４判（縦・横不問）とすること。

なお、正本及び副本の２種を用意することとし、正本に提案者名やログマーク等が表記されている場合、副本はそれらの表記を表示しないこと（非表示や黒塗り等で伏せること。）。

ア 表紙（様式任意）

「管理職向けＤＸマインド研修企画・運営業務」と記載し、社名も併せて記載すること。

イ 類似業務等実績一覧（様式任意）

これまでの実績で特筆すべきものがあれば、企画提案書に詳細に記載してもよいが、その場合も企画提案書の枚数の追加は認めない。

ウ 実施体制及び業務従事者一覧（様式任意）

(ア) 本業務を受託する場合に、実務に携わる者を記載すること。

(イ) 委託の相手方として選定された場合、業務を進めるにあたって他の会社（者）の協力が予定されている場合についても記載すること。

(ウ) 本業務の総括責任者を明記すること。

エ 業務スケジュール（様式任意）

オ 企画提案書（表紙及び目次含めて最大 30 ページ以内、様式任意）

企画提案書の表紙及び目次を除き、ページの通し番号を付すること。

(ア) 上記「２ 業務の目的及び内容」及び「６ 企画提案を求める項目」、「７ 契約候補者の選定方法」を踏まえ、企画提案は、具体性をもって簡潔かつ明瞭に記載すること。

(イ) 追加提案部分については、識別できるよう明示すること。

カ 積算書（様式任意）

(ア) 各業務の積算根拠が分かるように作成すること。

(イ) 上記「４ 予算規模」の額を超える場合は失格とする。

(ウ) 本積算額は、企画提案が選定された者との契約額を確約するものではない。

10 参加資格の喪失

本企画競争において企画提案者が参加資格を有することを確認したときから審査が確定するまで（契約候補者にあつては契約を締結するまで）において、次のいずれかに該当するときは、提出された企画提案に関する評価は行わず、又は契約候補者としての選定を取り消すこととする。

- (1) 参加資格を満たしていないことが判明し、又は満たさないこととなったとき
- (2) 提案書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (3) 不正な利益を図る目的で実施委員会の委員等と接触し又は利害関係を有することとなったとき

11 失格事項

以下のいずれかに該当した者は失格とする。

- (1) 提出書類の提出期間、提出場所、提出方法、記載方法等が、本提案説明書及び各様式にて定めた内容に適合しなかった者
- (2) 審査の公平性を害する行為を行った者
- (3) その他、本提案説明書等に定める手続、方法等を遵守しない者

12 参加資格等についての申立て

本企画競争において参加資格を満たさないもしくは満たさないこととなった等の通知を受けた日の翌日から起算して 10 日（札幌市の休日を定める条例で規定する休日を除く。）以内にその理由等について書面により求めることができる。

13 評価についての申立て

企画提案者は、自らの評価に疑義があるときは、選定結果に係る通知を受けた日の翌日から起算して 3 日（札幌市の休日を定める条例で規定する休日を除く。）以内に、自らの評価について書面により疑義の申立てを行うことができる。

14 著作権に関する事項

- (1) 企画案の著作権は各企画提案者に帰属する。
- (2) 札幌市が本業務の実施に必要と認めるときは、企画案を札幌市が庁内で利用（必要な改変を含む）することに許諾するものとする。この場合は、あらかじめ提案者と協議するものとする。
- (3) 企画提案者は、札幌市に対し、企画提案者が企画を創作したこと及び第三者の著作権をはじめとしたいかなる知的財産権を侵害するものではないことを保証するものとする。
- (4) 企画案の利用について、第三者から権利侵害の訴えその他の紛争が生じたときは、企画提案者は、自己の費用及び責任においてこれを解決するものとし、かつ委託者に何らかの損害を与えたときは、その損害を賠償するものとする。
- (5) 提出された企画案その他本企画競争の実施に伴い提出された書類について、札幌市情報公開条例（平成 11 年条例第 41 号）に基づき公開請求があったときは、同条例の定めにより公開する場合がある。

15 その他留意事項

- (1) 本企画競争に係る一切の費用については企画提案者の負担とする。
- (2) 提出期限後の提出、差替え、変更、再提出及び追加は認めない。
- (3) 札幌市が提出した資料は、札幌市の了解なく公表、使用することができない。

16 応募・問い合わせ先

〒060-0002 札幌市中央区北1条西2丁目1-7 ORE 札幌ビル8F
札幌市デジタル戦略推進局スマートシティ推進部デジタル企画課 舘山、城
電話番号：011-211-2136 メールアドレス：ictplan@city.sapporo.jp